

第1回スポーツツーリズム・サミット

6/30

東京・羽田空港で第1回スポーツツーリズム・サミットが開催され、11月開催予定のイベント「大村湾Zekkeiライヴ」と大村湾をPRしました。これは、日本空港ビルデングから、羽田空港を起点とした地域活性化支援モデルとしての申し出があり実現。園田市長が大村湾の魅力をプレゼンしました。



← 第1旅客ターミナル2階ロビーにブースを設置

羽田空港で大村湾をPR

大村市中小企業振興会議

6/9

有識者や事業者・経済団体など22人で組織する「中小企業振興会議」を開催しました。この組織は、「大村市中小企業振興基本条例」に基づき設置したもので、今回の会議では平成29年度の調査・研究事項について協議。中小企業振興施策などについて意見交換しました。



← 活発な意見交換が行われました

中小企業の振興、発展を目指して

大村市産業支援センター(O-biz)オープン

7/1

地域経済の活性化に向け、事業者の経営上の相談を無料で受け付ける市産業支援センター(O-biz)が、中心市街地複合ビル(旧浜屋ビル)にオープンしました。同センターでは、中小企業、個人、農林水産業の事業者に対し、経営上の課題解決や売り上げ向上、創業などの相談を行います。



← 中心市街地複合ビル1階にオープン

経営などのご相談はオービズへ

特設公衆電話の設置・利用に関する協定締結

6/26

NTT西日本長崎支店との間で、災害時における特設公衆電話の設置に関する協定を締結。この協定は、災害発生時に、避難所で家族の安否確認などに無料で利用できる公衆電話を設置していただくものです。今夏中に市内41カ所の指定避難所に48回線を整備します。



← NTT西日本長崎支店(横井支店長)との間で調印

災害時に公衆電話を特設

「家でも学校でもない第三の居場所」記者発表会

7/5

市は、さまざまな問題を抱える子どもたちを支援するため、日本財団と協力して「家でも学校でもない第三の居場所」を開設します。この日、同財団とこれから開設予定の5市が集まり、メディアに対し発表。本市では、早期の開設を目指し、子どもたちの生活や学習を支援する体制を整備します。



← 全国に先駆けて開設される5市の首長が集まる

生きる力を育む支援拠点を開設

中国上海市閔行区視察団が訪問

6/28

友好都市を提携している中国上海市閔行区からの視察団が、市長を表敬訪問しました。訪れたのは、同区の潘副主席ら6人で、園田市長は「さらに友好を深めましょう」とあいさつ。その後一行は、企業視察のため市内の工業団地へ向かいました。



← 閔行区の皆さんと友好関係を確認しました

友好都市上海市閔行区が市内の企業を視察